



関西大学 7・8月展示

The leaflet is designed by *Geography*

脳がもたらす! 3D イリュージョン

体感によって視覚の
仕組みを知ろう

私たちの目は正確に見る対象を
捉えているように思われますが、
実は目から入った視覚情報が脳に
伝達される過程でゆがめられ、
びっくりするような見え方をしてしまう
『錯視現象』を起こすことがあります。
今回の展示では、錯視に関する
研究をもとに CG 技術等で作成した
『3次元錯視立体』のトリックアートと、
人間が奥行きを知覚する
メカニズムをご紹介します。
動くはずのない展示物が
ぐにやぐにやと動いて見える
不思議な感覚を体験しながら、
人間の視覚情報処理の
仕組みを楽しく学びましょう。

グラン フロント 大阪

北館 ナレッジキャピタル
The Lab.2階
展示エリア内

open
10:00 - 21:00



コンテンツ提供：関西大学
研究者：総合情報学部 ノーマン D. クック 教授
総合情報学部 林武文 教授
社会学部 雨宮俊彦 教授

130
KANSAI
UNIVERSITY

この伝統を、超える未来を。